



## JA全農杯 チビリンピック小学生8人制サッカー大会 第9回岩手県予選会 開催要項

1. 主催 (社)岩手県サッカー協会
2. 後援 (財)岩手県体育協会 奥州市教育委員会 (社)奥州市体育協会  
テレビ岩手 (株)モルテン (以上予定)
3. 特別協賛 全国農業協同組合連合会 (JA 全農)
4. 主管 (社)岩手県サッカー協会 4種委員会 奥州サッカー協会 4種委員会
5. 日時 平成22年11月3日(水・祭日)  
10時00分~11時00分~1回戦 12時00分~13時00分~準決勝・交流戦  
15時00分~3位決定戦・決勝
6. 会場 奥州市水沢ふれあいの丘公園多目的運動広場
7. 参加資格 下記の事項を満たすチームであること。
  - ①(社)岩手県サッカー協会と岩手県スポーツ少年団に加盟登録した団体(チーム)であること。
  - ②(財)日本サッカー協会発行の登録選手証を有する選手で構成する団体(チーム)であること。
  - ③スポーツ安全協会傷害保険に加入していること
  - ④第28回岩手県少年サッカー新人大会のベスト8のチーム及びその所属選手で、平成11年4月2日以降の出生者であること。
8. 参加チーム数 第28回岩手県少年サッカー新人大会の上位8チームとする。
9. 選手エントリー
  - ①原則としてチームの編成は、指導者3名以内、選手16名以上20名以内とする。(登録の背番号は1番~20番の通し番号とする)。
  - ②参加の申し込みは所定の参加申込書に必要事項を記入の上、10月22日(金)までに次のメールアドレスに送信すること。  
chida\_faiwate@yahoo.co.jp
  - ③エントリー選手の変更については、選手の入替は3名まで、追加は20名の枠内まで認める。なお、エントリー変更申請書は監督会議の際に10部提出すること。
10. 組み合わせ 大会事務局で組合せ抽選を行う。
11. 開会式等
  - ①開会式は行なわない。1回戦が始まる前に開会宣言を行なう。
  - ②監督会議、審判員打合せは9時30分より行う。
  - ③閉会式は、決勝戦終了後行う。
12. 表彰 優勝・準優勝・3位・4位に対して賞状を授与する。  
JA全農いわてから優勝・準優勝チームにカップを、3位・4位チームに楯が授与される。
13. 競技会規定 8人制サッカーのルール(財団法人日本サッカー協会審判委員会2009年8月)を準用する。
  - ①大会形式:8チームによるトーナメント方式
  - ②試合時間:36分(12分×3ピリオド)
  - ③インターバル(第2、第3ピリオド間):5分
  - ④試合の勝者を決定する方法(36分で勝敗が決しない場合)
    - 1回戦・3位決定戦:PK方式(3人ずつ)
    - 準決勝・決勝:6分(前・後半3分)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式(3人ずつ)により勝者を決定する。
  - ⑤競技者の数:8人(うち1人はGK)とする。エントリーした20名の中から第1ピリオドと第2ピリオドの出場選手をメンバー表に記載し提出すること。第1ピリオド

と第2ピリオドは選手を総入れ替えすること。第3ピリオドは自由とする。

- ⑥交代できる数：第1ピリオドと第2ピリオドは極端な身体の不調等を除き、交代を認めない。第3ピリオドは自由な交代を適用する。一度退いた競技者も再び出場出来、何回でも交代可能とする。
- ⑦交代の手続：
  - ①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。
  - ②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
  - ③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
  - ④交代について、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
- ⑧テクニカルエリア：設置する。
- ⑨ベンチに入ることができる人数：15名以内（指導者3名、選手12名）
- ⑩審判員：主審1人制とする。補助審判1名を指名する。協会から派遣する。
- ⑪ロスタイムの表示：実施しない。
- ⑫ファウルと不正行為
  - (A) 警告・退場：通常の競技規則に準ずる。
  - (B) 退場：当該チームは競技者を補充し常に8人でプレーする。
  - (C) 大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
  - (D) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。
- ⑬競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許可される指導者の数：2名以内
- ⑭登録選手証・監督証：本大会に参加する選手・監督は、(財)日本サッカー協会の発行した登録選手証・監督証を持参すること。
- ⑮競技場
  - ・ピッチ：縦68m×横50mを標準とする。
  - ・ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角4m
  - ・ペナルティエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点からゴールラインに直角12m
  - ・センタークル：半径7m
  - ・ペナルティマーク：8m
  - ・ペナルティーク：半径7mの半円弧
  - ・フリーキック時の壁との距離：7m
- ⑯ゴール：5m×2.15m（少年用サッカーゴール）を使用する。
- ⑰ボール：4号球。主催者が用意する。
- ⑱コーナーキック：ボールがインプレーになるまで相手競技者は7メートル以上離れる。
- ⑲ユニフォーム：参加申し込みの際に登録した正・副2組のユニフォームを持参すること。
- ⑳当該チームは監督会議終了後選手証を持参のうえ、エントリメンバー全員のチェックを本部にて受けること。

上記以外の細則については、大会実行委員会で決定する。

14. その他
- ①優勝及び準優勝チームは JA 全農杯チビリンピック小学生 8 人制サッカー大会東北大会に推薦する。(平成 23 年 3 月 11 日～13 日 宮城県：予定)
  - ②3 位、4 位のチームは幼少少年サッカー大会に推薦する。(平成 23 年 1 月 8 日～10 日 秋田県：予定)

➤ 大会事務局 佐藤訓文

〒023-0003 奥州市水沢区佐倉河字富堂 19

TEL/FAX:0197-23-3964

携帯：090-1061-8432